

平成21年10月23日

各 位

上場会社名 富士物流株式会社  
 代表者 代表取締役社長 小林 道男  
 (コード番号 9061)  
 問合せ先責任者 経営企画部長 浅田 毅  
 (TEL 03-5476-8672)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	50	50	0	0.00
今回発表予想(B)	16,680	35	3	△55	△2.25
増減額(B-A)	△820	△15	△47	△55	
増減率(%)	△4.7	△30.0	△94.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	20,600	475	447	176	7.22

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	500	450	150	6.15
今回発表予想(B)	33,500	400	350	100	4.10
増減額(B-A)	△1,500	△100	△100	△50	
増減率(%)	△4.3	△20.0	△22.2	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	38,750	563	514	103	4.24

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,700	50	50	0	0.00
今回発表予想(B)	15,080	△10	△40	△70	△2.87
増減額(B-A)	△620	△60	△90	△70	
増減率(%)	△3.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,300	500	450	180	7.38
今回発表予想(B)	30,200	350	300	100	4.10
増減額(B-A)	△1,100	△150	△150	△80	
増減率(%)	△3.5	△30.0	△33.3	△44.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	34,193	500	514	164	6.72

## 修正の理由

当社グループを取り巻く環境は、景気の低迷による企業収益悪化の影響により厳しい状況になっております。

当第2四半期累計期間においては、景気動向の悪化による取扱貨物量の減少が当初の予想以上となり、営業収益が前回発表の予想数値を下回る見込みとなりました。利益面に関しましても、緊急損益改善委員会を立上げ、固定費の削減など経費圧縮に努めましたが、営業収益の悪化に伴い当初予想を下回り、連結の四半期純損益および個別の営業損益、経常損益、四半期純損益について損失を計上する見込となりました。

また、通期の業績予想につきましても、第3四半期以降の景況がなおも不透明であり、取扱貨物量の大幅な回復は見込めないものと予想されます。第2四半期累計期間の業績予想の修正に伴い、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を下回る見込みであります。利益面につきましては、今後も緊急損益改善委員会の活動を継続することにより、原価低減を推進し、業績向上に努めてまいります。

以上により、平成22年3月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想につきまして、連結および個別とも修正することと致しました。

なお、当期の配当に関しましては、前回発表(中間配当3円、期末配当4円)から変更ございません。

(注)上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上